

幼稚園報

# めばえ キラ★キラ



2022年(令和4年)3月15日発行

〒582-0026 大阪府柏原市旭ヶ丘3-11-1

TEL072-977-0602 / FAX072-977-9939

<https://kwck.ed.jp>

発行者 岡本京子

印刷 有限会社西口印刷

No.44

## ご卒園おめでとうございます

「小学校でのご活躍を期待します」

園長 岡本 京子



年長組の皆さん  
ご卒園おめでとうござります。

可愛い笑顔の中に  
不安げの様子だった

幼稚園の入園式から、月日の経つのは早いもので卒園式を迎える日となりました。さみしい気持ちで一杯ですが、大きく成長してくれた皆さんの姿に喜びを感じています。

生活発表会の練習のため、小道具の入った大きな箱を友達と二人で声を掛け合い、体を正面に向けたり、横に向けたりして落

とさないよう協力しながら運んでくれました。そして、無事に運び終えたときの幸福感を感じとつてくれたように思います。四月からは、小学一年生です。たくさんのお友達と学習し社会性や協調性を育まれることと思いますが、幼稚園で身につけた最後まで諦めずに、頑張ることを期待しております。

保護者の皆様お子様のご卒園おめでとうございます。コロナ禍の中、いろいろな制限や要請にも温かいご理解、ご協力を賜り有難うございました。お子様の小学校でのご活躍をお祈り申し上げます。



「ありがとうございました!」

主任 中村 斎子

令和三年度もコロナウイルスによっていろいろな活動の制限を余儀なくされました。

日々、子どもたちや保護者、また教職員の健康と安全を考えながら、「できる方法」をみんなで考えました。

ましたが、正解か間違っているかわかりません。しかし、「できた時」の子どもたちや教員の笑顔、満足感を見ると不安も残りますが、してよかつたと思う気持ちが勝ります。これもすべて、保護者の方々の協

力のもと、「できたこと」と「一年を終えら

れること」には感謝しかありません。ありがとうございました。

子どもたちはこの幼稚園でいろいろなことを学んでくれました。身体を動かしてこそわかること、友だちと関わることでわかること、自然の中で遊ぶこと。すべての遊びが遊びへと繋がっています。

そして、今後も子どもたちの遊びの遊びが途切れないうように、常に「できない」とすぐにおきらめるのではなく、どうやつたら「できる?」を考えていくたいと思つています。



# ご卒園おめでとうござります

担任の先生から  
卒園生へメッセージ



青1 楽しかった思い出を忘れずに

青一組担任 楠本 愛



青いリボンを胸に、ワクワクしながら始まった四月から、あつという間に一年が経ちました。笑い声がよく響くクラスで、毎日楽しいお話を聞かせてくれましたね。運動会、作品展、生活発表会、お部屋での遊びを通して、力を合わせて協力することの大切さにも気づいてもらえたと思います。

外遊び大好き、元気いっぱいの一組は、その日の予定を確認しては、いつ外に行けるかな?と一緒に考えました。学園内を探検して草花の名前もたくさん知り、鬼ごっこ、しつぽどり、ドッヂボール、縄跳びもとても上手になりました。「お外行こうか!」

と聞くと目を輝かせて「うん!」と喜ぶ顔が大好きでした。

四月からはいよいよピカピカの一年生ですね。たくさんのお友だちをつくって、楽しい小学校生活になりますことを祈っています。



青2 笑顔と元気で!

青一組担任 石井 朱夏



四月に初めて会ったときドキドキしてお部屋へ入ってきましたね。始業式の次の日からは毎朝「先生! おはよう!」といふ声、「一学期からは登園してきた友だちにも「おはよう!」と挨拶をし合う姿がありました。そして毎日たくさんの方の笑顔、日々増えるお互いを思い、寄り添う優しい気持ちがたくさん見られるようになりました。行事やクラスでの活動、遊びではみんなが仲良く、楽しくできる方法を考え、伝え合い共有してきました。一年間、活動や遊びを全力で行うみなさんの姿に成長を感じました。

小学校へ行くと新しい友だち、たくさんのが「はじめて」があります。みんなの持っている優しく寄り添う気持ち、自分や友だちの考え方を伝え聞く力を活かしてください!

そして勉強や遊び様々なことに全力で挑戦してください!

四月からは小学校へ元気についてらつしゃい!!



青3 ありがとうを大切に!

青二組学年主任 藤田 葉加



四月に階段を元気いっぱいかけあがってきて「先生! おはようございます!」と朝から挨拶してくれたあの日からあつという間に一年が経ちました。青三組の皆さんは毎日元気いっぱいで、笑いの絶えないクラスでした。友達の良いところを見つけたり、困っている友達を助け合ったりする姿もありましたが、時にぶつかり合い、話し合うときもあります。いろいろな経験をした今、友達の気持ちを考え、自分も友達も大切にできるみなさんはきっと素敵なお年生になれると思っています。

四月からは一年生。みんなの優しさ、助けてもらつた時にありがとうの気持ちを伝えられる姿を大切に楽しい小学校生活を送つてください!



うつた時にありがとうの気持ちを伝えられる姿を大切に楽しい小学校生活を送つてください!

青三組の笑顔、笑い声、全部が大好きです。皆さんのが笑顔を大切に! 一年間楽しい時間をありがとうございました!



## 幼稚園教職員



## 乳児担当職員



たんぽぽ組



ちゅうりっぷ組



こすもす組

## \*「ドキドキ・ワクワク発表会」



ちゅうりっぷ組 乳児主任 井内 茜

一月二十九日（土）に乳児棟の生活発表会が行われました。当日、子どもたちはドキドキの登園でした。〇・一歳児はいつもと違う雰囲気に少し泣いてしまうこともあります。ですが、さすが乳児棟最年長！二歳児は「今日は、あおむしゃんママに見てもらう！」と意気込んで登園している様子でした。発表会では、たんぽぽ組（〇歳児）は上手にお返事「はーい」が出来ました。ぱんだ・うさぎ・こあらのリズムに合わせてユラユラ体を揺らしたり、ピヨコピヨコ足を曲げたり、いつもと変わらない可愛い姿を見せてくれました。ちゅうりっぷ組（一歳児）は可愛い手作りリュックをつけて、ピクニッタクに出発です。泣いてしまうこともありましたが、ピクニッタクを持って行つたおにぎりを「モグモグ」と上手に食べたり、バスに乗ってお客様に「ハイバーイ」と手を振ることもできました。こすもす組（二歳児）は、はらぺこあおむしの劇をしました。「げつようび♪げつようび♪」と歌を歌ったり、リズムに合わせて体を揺らしたり、ちょっとちょに変身したり、皆で可愛いあおむしになりきって劇を楽しみました。

それぞれに四月からの成長を感じられ、また乳児ならではの可愛い姿も見られ、ほっこりと暖かい雰囲気の発表会となりました。

## 乳児生活発表会

2月 11日 12日

# 生活発表会

青(年長)

赤(年中)

赤1

赤2

赤4

赤5

青1

青2

青3

桃1

桃2

桃3

桃(年少)

## 編集後記

写真協力 幼稚園 保護者会 広報部  
ストーリーテラー株式会社 運営委員

五歳児年長組が卒園します。入園した頃を思い出すと本当に大きくなつたなあと涙しながら嬉しくなる瞬間です。もつと一緒にいたいけれど「さよなら」の向こうには、必ず新たな「出会い」があります。私たち、教職員一同、子どもたちをいつまでも応援しています。

## \*「楽しかった生活発表会」

音楽担当

保護者の皆様には、新型コロナウィルスの感染対策にご協力、ご理解いただき、令和四年二月十一日、十二日に、無事に生活発表会が行うことができました。

発表会が近づいてくると、「発表会はいつ?」「おうちのひとはいつ見に来る?」と話しながら、一生懸命練習に取り組む姿が見られました。

発表会当日、子ども達はちょっぴり緊張した表情だつたり、とびつきりの笑顔でワクワクしている表情だつたり、様々な様子が見られました。

いよいよ本番・・・。幕が開くと、子どもたちは堂々と大きな声でセリフを言つたり、歌を楽しんで歌つたり、リズムに合わせて演奏したり、伸び伸びとした姿を見せてくれました。

出番が終わると、「楽しかった」、「ドキドキした」など、子どもたちが、それぞれの思いをつぶやいていました。子どもたち一人ひとりが、練習の成果を發揮することができたのではないかと思います。生活発表会を通して、また一步成長した姿を見ることができました。最後まで、子どもたちを温かく見守つてくださいました。保護者の皆様、本当にありがとうございました。

神庭 光花

桃5

ひよこ  
(満3歳児)

ねえねえみてみて!

パンヤッ!

おはそとー  
いくはうー!

